

神戸製鋼所労働争議  
 所在地。神戸市葦合區臨濱町一ノ三一  
 業態。製鋼、製鋳、諸機械製造  
 資本。九千万圓  
 職工數。男七、八九一名、女四三六名、計八、三二六名  
 参加人員。男一三三名(木型工場)女五名(木型工場)計一三八  
 發生年月日。昭和十四年二月十日  
 解決年月日。昭和十四年二月廿八日  
 發生原因。本年一月は休業多かりし爲收入減を來し一方木型工場は他工場に比し作業輕易なりとの見解に基き他工場に比し歩増率低額にして主任者中島保雄が獨斷的に就労前十分間の早出をなさしめ、修養行事及訓示等實施する上從業員に對する態度冷淡なる爲職工の反感を醸し居りたる處偶々他工場の争議に刺戟されたるもの  
 要求事項。一歩増或は請賃金額の増額要求  
 二毎朝就労前十分間早出により實施されつゝある修養行事等訓示等廢止されたし

神戸製鋼所労働争議  
 所在地。神戸市葦合區臨濱町一ノ三一  
 業態。製鋼、製鋳、諸機械製造  
 資本。九千万圓  
 職工數。男七、八九一名、女四三六名、計八、三二六名  
 参加人員。男一三三名(木型工場)女五名(木型工場)計一三八  
 發生年月日。昭和十四年二月十日  
 解決年月日。昭和十四年二月廿八日  
 發生原因。本年一月は休業多かりし爲收入減を來し一方木型工場は他工場に比し作業輕易なりとの見解に基き他工場に比し歩増率低額にして主任者中島保雄が獨斷的に就労前十分間の早出をなさしめ、修養行事及訓示等實施する上從業員に對する態度冷淡なる爲職工の反感を醸し居りたる處偶々他工場の争議に刺戟されたるもの  
 要求事項。一歩増或は請賃金額の増額要求  
 二毎朝就労前十分間早出により實施されつゝある修養行事等訓示等廢止されたし